

対象案件	北広島市観光基本計画(案)
意見募集期間	平成25年3月15日(金)から平成25年4月15日(月)まで
担当部署(問合せ先)	経済部商業労働課 電話 011-372-3311 内 857
意見提出件数	意見提出者数 1人 (ほか2名の共同による提案)
	意見提出件数 4件

提出のあった意見の概要	市の考え方 (案を修正したときは修正内容)
<p>1 重点プロジェクトの「知名度アップ」に関して・・・市外の人を対象として記述されていますが、その前に市民の観光資源に対する知識・関心を高める必要があると思います。(5地区に分散している事もあってか、他地区のことについての知識・関心は決して高いとは言えず、このことは観光振興のインフラ不足と言わざるをえません)</p> <p>2 きたひろの観光資源は残念ながら量質共に十分とは言えないと思います。そこで基本施策1-3「近隣自治体との協力・連携」が不可欠です。札幌、恵庭、江別、長沼、千歳などの観光資源と北広の資源を繋いで幾つもの観光ルート(日帰り、1~2泊)を北広島が企画し、「さっぽろ広域観光圏推進協議会」などを活用して形にして行けば良いと思います。</p>	<p>1 市民は観光のまちづくりにおいて最も基礎となる担い手の役割を持っており、観光施策を推進する上で、市民が知識・関心を高めることは重要と認識しております。いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p> <p>2 いただいたご意見は参考とさせていただきます。</p>

3 きたひろの資産である「アクセスの良さ」「自然体験資産」「子育て環境の良さ」を全て活かした観光メニューの開発は知恵を絞る価値が有る事業だと思います。子供を中心とした夏休み・冬休みの滞在型・体験型メニュー開発が面白そうです。有力な対象の一つとして東日本大震災被災地(特に福島県)の子供達が考えられます。この場合、観光開発と被災地支援を兼ねた意義深い施策となるのではないのでしょうか。

4 基本施策 1 - 4 「推進体制の確立と支援」について・・・例えば上記のような具体策を企画立案しプロデュース・推進するためには、「観光協会」の機能強化は重要です。協会内で無理なら、協会の下に市民有志から成る「観光開発市民会議」(仮称)を設けて、協働で推進することも考えていいのではないのでしょうか。

3 「3 - 2 事業者との連携した観光の推進」を検討する上での参考とさせていただきます。

4 「1 - 4 推進体制の確立と支援」の「推進体制の強化」事業を検討する上での参考とさせていただきます。